

高松市総合教育会議
令和5年7月20日

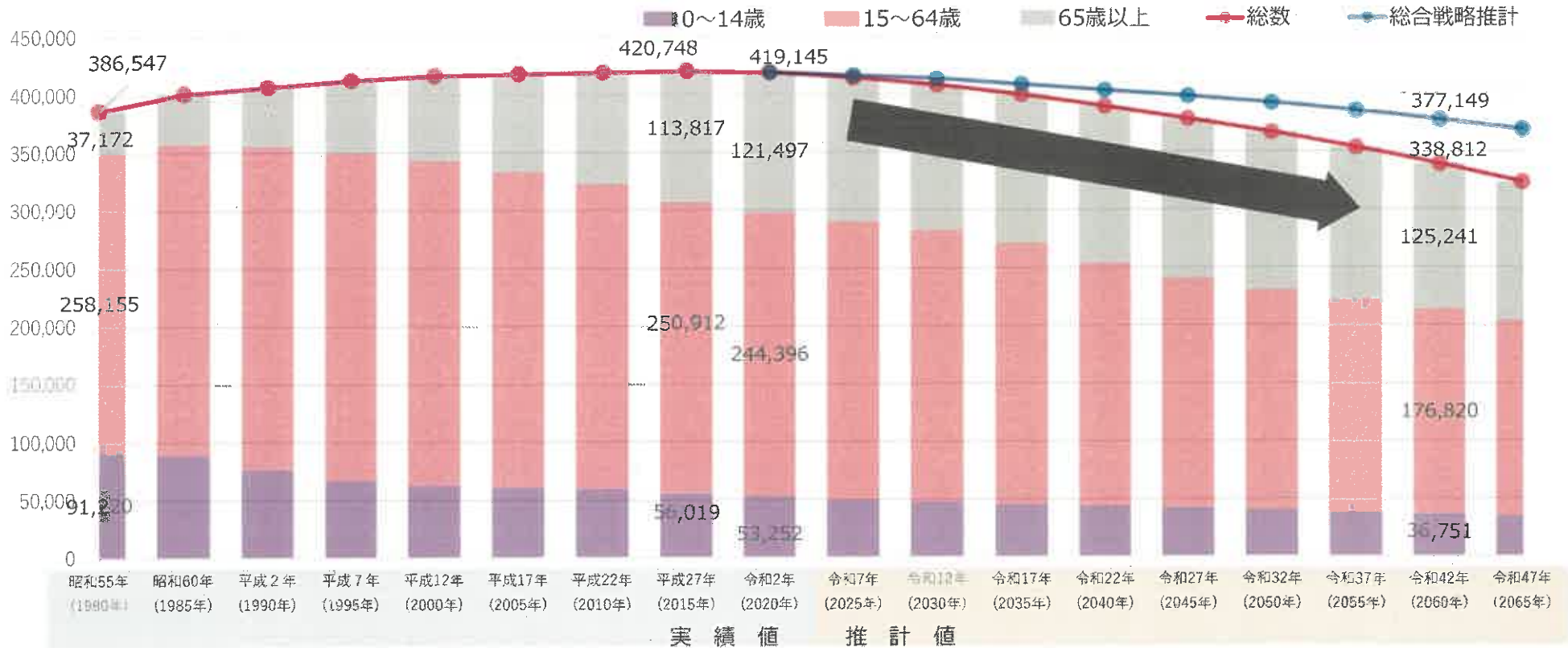
シビックプライドの醸成につながる 教育の推進について

市民政策局 政策課
教育局 学校教育課

○ 本市の人口について 本市全体の人口推計

今後の人口は減少傾向

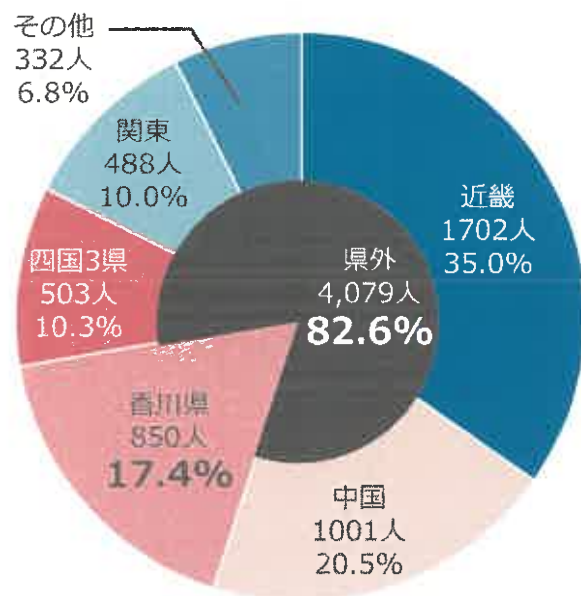
出典) 第6次高松市総合計画概要版



平成30 (2018) 年3月30日に公表された、国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口 (平成30年推計)』では、本市推計に近いものとなったが、依然として、人口減少、少子・高齢化の進行は、深刻な状況である。

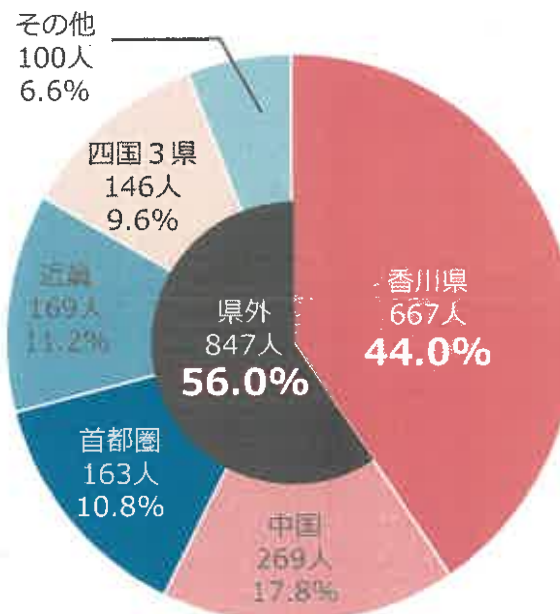
若者の県外流出

県内高校卒業者の大学進学先



令和4年度（令和4年4月入学者） N=4,876

県内大学卒業者の就職先



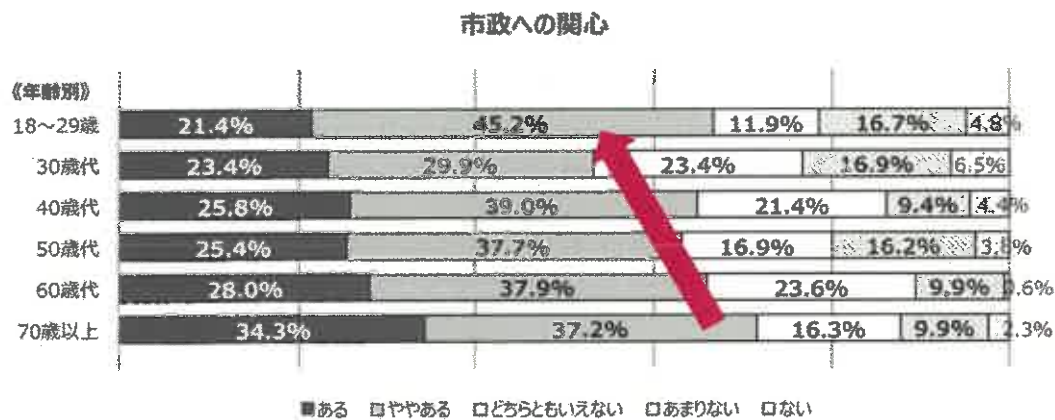
令和4年3月卒業者 N=1,514

（資料）高松市調べ「参照：文部科学省学校基本調査、香川県統計資料」

人口減少対策として、若者世代に向けた本市への定住の働きかけが必要

○ 本市の総合計画について 次期総合計画の策定

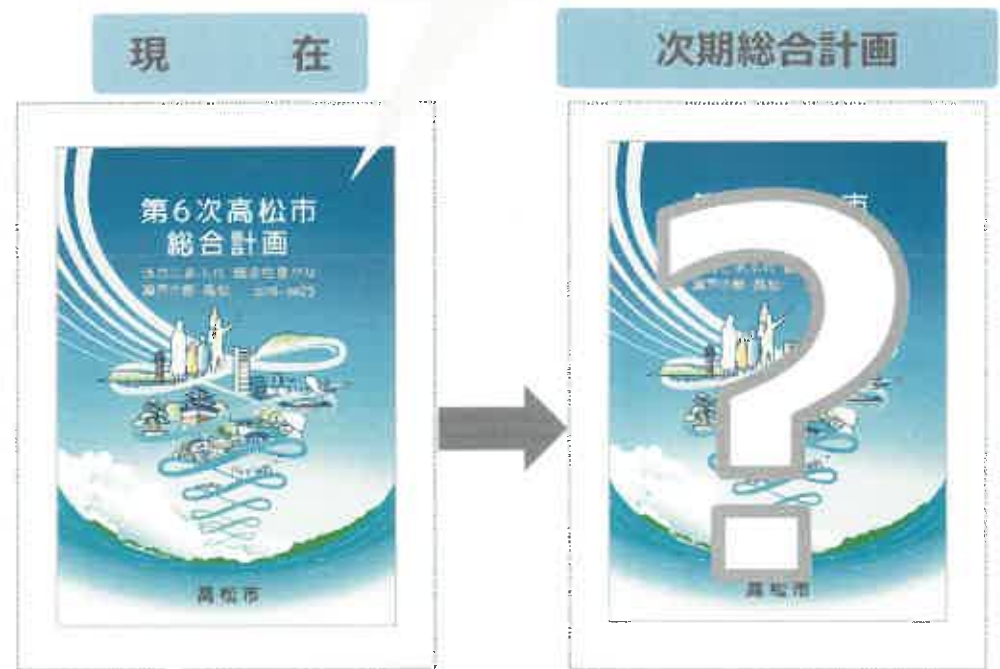
若い世代ほど市政への関心が少ない傾向



年代が若くなるにつれて関心が低くなる傾向

出典) 「令和4年度市民満足度調査結果報告書」

内容が難しい
自分に関係が無い
知らなくて困っていない
など



次期総合計画では、本市のまちづくりの取組をわかりやすく市民に伝えることが課題

地域や社会にかかわる活動の状況等に関する質問項目

「地域や社会をよくするために何をすべきかを
考えることありますか？」

＜肯定的に回答した割合＞

香川県：小学校48.9%（全国比-2.4） 中学校37.9%（全国比-2.8）

令和4年度の全国学力・学習状況調査の質問紙調査より

肯定的に回答した割合において、香川県の子どもたちは全国平均をやや下回る結果に

地域や社会への関わりの希薄化、地元への愛着の低下が課題

○ 本市の教育について ふるさとの未来を支える教育の推進

高松の教育

誰一人取り残さず 一人ひとりが輝く教育

高松で育ち、高松で学び、高松で暮らして良かったと思える教育

シビックプライド

令和4年度高松市教育指針より

シビックプライドとは「都市に対する市民の誇り」のこと
「郷土をよりよくするために自分自身が関わっている」、「自分が郷土の未来をつくっている」という地域の持続的な発展に当事者として貢献しようとする心

学校現場における今後の重点的な取組

取組01

TPP 高松プライドプロジェクト

市立小中高生の代表が、自分の学校や地域、高松市の良さと、それらをよりよくするための具体的な取組みについて議論する

取組02

高松の魅力発見プロジェクト(仮称)

アート、自然、歴史、伝統、食、防災等の視点から高松を見つめ直し、校外学習等を通して高松の魅力を体感できるツアーを提案する

一人一台端末の活用

○ シビックプライドの醸成につながる教育の推進による人口減少の抑制

本市全体の課題

県外への進学・就職（人口の社会減）
市政への無関心（総合計画を知らない）

教育現場の課題

地域や社会への関わりの希薄化
地元への愛着の低下

次期総合計画の策定

たかまつの歴史、魅力、まちづくりなどをシ
ティプロモーションを通じて積極的に展開
し、シビックプライドも醸成

次期教育振興基本計画の策定

シビックプライドを育む教育の推進
ふるさととの未来を支える人材の育成

今後の取組：シビックプライド醸成カリキュラムを実施

“次期総合計画”に関する映像コンテンツを活用して、本市のまちづ
くりを学び、児童生徒一人一人がデジタル端末（GIGA端末）で、
本市の魅力を発信する取組を実施

将来、たかまつに愛着と誇りをもち、市政に主体的に参画する
若者を創出（社会減を抑制）



TPP（高松プライドプロジェクト）

子どもたちが自分たちの地域のよさに目を向けたり、紹介し合ったり、他の地域のよさを知ったりする場。

※ R 5～7年度の3年間計画で実施（全小・中学校及び一高の代表児童生徒が参加予定）

★具体的には・・・

- ・自分の住んでいる地域のよさや特色ある内容を3つにまとめ、成果物を作成
- ・各校が、その成果物や写真をもちより、地域のよさや特色ある内容を、それぞれの「まちの観光大使」となって、地域自慢をしながら発表

高松の魅力・よさを伝えるPR動画（ショートムービー）を作成



高松の魅力発見プロジェクト（仮称）

現状

市内各地には体験型学習を提供している場所がたくさんあるが、訪れたことのない児童生徒も相当数いるのではないかな。



アプローチ

高松お宝MAPづくり

TPP(高松プライドプロジェクト)での地域自慢等をもとに作成し、各学校で一人一台端末を通じて活用していく

高松街歩きツアー

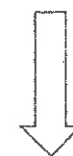
体験型の校外学習プランを作成する



未来像

高松の魅力を再確認する

海も山も市街地も距離的に近く、アートや伝統工芸、食など、楽しめる観光資源も多い。さらに、防災の視点からも住みやすい。



自分にできることはなんだろう？どんな風に生きよう？



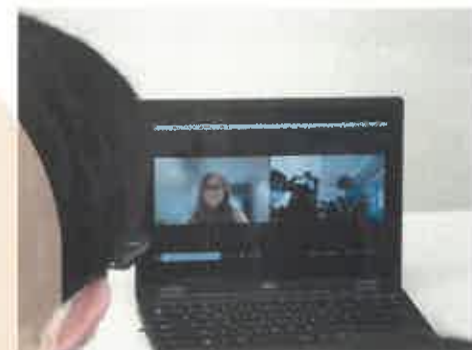


「広げよう」

すてきがいっぱい！わたしの住むまち 魅力発信こども情報局



- 端末を用いた街歩き取材（撮影、インタビュー等）
- 地域の方と未来を語る「オンラインミーティング」
- 地域企業の協力による動画作成・配信
- 他校とのオンラインによる地域のよさPR交流 等





「伝えよう」

めざせ 安心・安全なまちづくり こども防災ステーション

- 専門家との地域探訪による危険箇所調べ（記録撮影）
- アンケート機能を用いた意識調査の実施及び結果の集約・グラフ化
- 地域防災・警察との連携による啓発動画、ハザードマップの作成・編集
- QRコード活用による啓発リーフレットの配付

